



OJI HOLDINGS



決算説明会資料

2023年11月7日(火)

王子ホールディングスは
環境配慮型紙パッケージの事業化を推進しています。



王子ホールディングス株式会社

I. 2023年度第2四半期決算概要

1.	2023年度2Q累計 連結業績概要	5
2.	セグメント別売上高・営業利益 (2022年度2Q累計対2023年度2Q累計)	6
3.	セグメント別利益増減分析 ① 生活産業資材	7
	② 機能材	8
	③ 資源環境ビジネス	9
	④ 印刷情報メディア	10

II. 2023年度業績予想

1.	2023年度 連結業績予想	12
2.	セグメント別売上高・営業利益 (2023年度予想)	13
3.	セグメント別利益増減	14
4.	外部環境の変動による影響	15

III. トピックス

1.	2030年度目標に向けて(1)(2)	17
2.	製品開発への取り組み(Green innovation)	19
3.	収益向上への取り組み(Profitability)	21
4.	環境問題への取り組み(Sustainability)	25
5.	TVCMの放映	27

《参考資料》

1.	セグメント別売上高推移	30
2.	連結営業利益推移	31
3.	自己資本利益率(ROE)推移	32
4.	連結純有利子負債残高推移	33
5.	連結設備投融資・減価償却費推移	34
6.	連結就業人員推移	35
7.	2023年度2Q累計 業界需要動向	36

本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に掲載された将来の予測等は、説明会の時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、不確定要素を含んでおります。
従いまして、本資料のみに準拠して投資判断されますことをご控えくださいますようお願い致します。
本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。



Beyond the Boundaries



I . 2023年度第2四半期決算概要

1. 2023年度2Q累計 連結業績概要



(単位：億円)

	2022年度 2Q累計実績	2023年度 2Q累計実績	増減
売上高	8,375	8,471	96
営業利益	404	388	▲16
(うち国内事業会社)	(110)	(257)	(147)
(うち海外事業会社)	(294)	(131)	(▲163)
経常利益	602	508	▲94
親会社株主に帰属する 四半期純利益	379	316	▲63
減価償却費	352	391	39
海外売上高比率	38.5%	34.4%	▲4.1pt
為替レート [期中平均・円/US\$]	134.0	141.1	7.1
連結子会社			
国内	92社	95社	+3社
海外	103社	105社	+2社
合計	195社	200社	+5社

国内：特殊紙関連+1、製材加工関連+2

海外：インドネシア植林関連+1、イタリア液体紙容器関連+1、マレーシア段ボール関連+2、ミャンマー軟包装関連▲1、マレーシア運送関連▲1

他に、持分法適用関連会社▲2社（国内▲1社、海外▲1社）

2.セグメント別売上高・営業利益 (2022年度2Q累計 対 2023年度2Q累計)

(単位：億円)

	2022年度2Q累計実績		2023年度2Q累計実績		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
生活産業資材	3,898	11	3,991	56	93	45
機能材	1,076	72	1,138	44	62	▲28
資源環境ビジネス	2,040	293	1,805	187	▲235	▲106
印刷情報メディア	1,342	▲2	1,490	71	148	73
その他	19	30	47	30	28	-
連結合計	8,375	404	8,471	388	96	▲16

※1 売上高にはセグメント間売上を含む

※2 その他には調整額を含む

3.セグメント別利益増減分析 ①生活産業資材

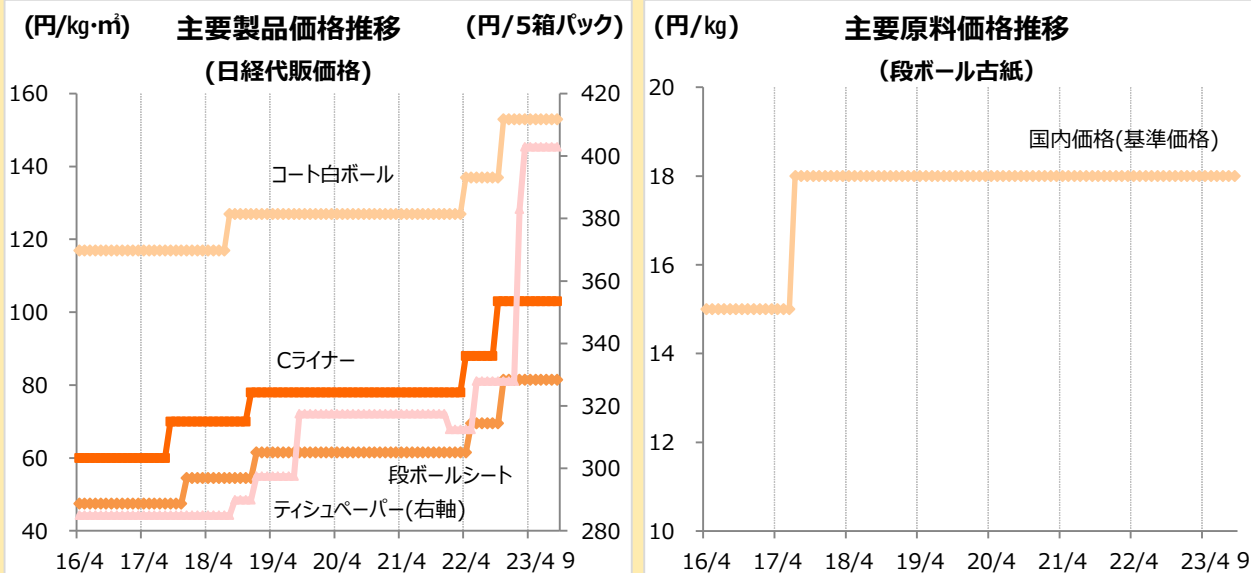
2022年度2Q累計		2023年度2Q累計		増減額
売上高	営業利益	売上高	営業利益	営業利益
3,898 億円	11 億円 うち国内 ▲16 億円 うち海外 27 億円	3,991 億円	56 億円 うち国内 76 億円 うち海外 ▲20 億円	+45 億円 うち国内 +92 億円 うち海外 ▲47 億円

国内事業 +92億円

販売・市況要因 +243億円
 原燃料価格差 ▲81億円
 他

海外事業 ▲47億円

販売・市況要因 ▲74億円
 その他コスト要因 ▲21億円
 原燃料価格差 +61億円
 他



主要製品売上高実績(注)	2022年度2Q累計			2023年度2Q累計			増減			
	販売数量 (千・百万㎡)	販売単価 (円/kg・㎡)	販売金額 (億円)	販売数量 (千・百万㎡)	販売単価 (円/kg・㎡)	販売金額 (億円)	販売数量 (千・百万㎡)	対前年比 (%)	販売単価 (円/kg・㎡)	販売金額 (億円)
板紙 国内計	1,501	74.48	1,118	1,398	88.10	1,232	▲103	93.1%	13.63	114
段ボール (百万㎡) 国内計	1,583	67.70	1,072	1,505	76.56	1,152	▲78	95.1%	8.85	81

(注) 連結グループ内生産会社の合算値、グループ内消費を含む

3.セグメント別利益増減分析 ②機能材

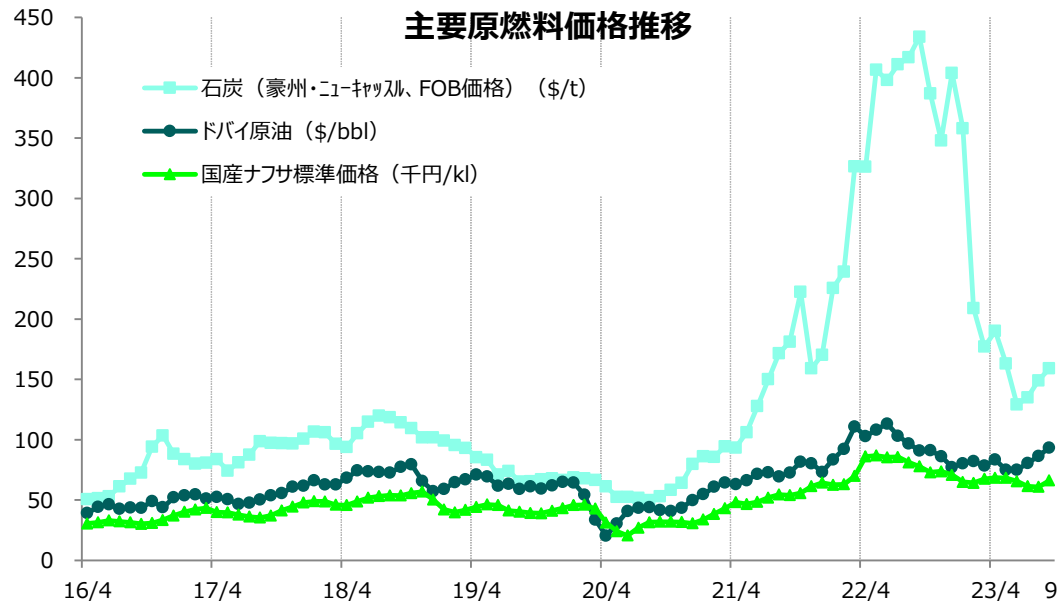
2022年度2Q累計			2023年度2Q累計			増減額	
売上高	営業利益		売上高	営業利益		営業利益	
1,076 億円	72 億円	うち国内 36 億円 うち海外 36 億円	1,138 億円	44 億円	うち国内 32 億円 うち海外 12 億円	▲28 億円	うち国内 ▲4 億円 うち海外 ▲24 億円

国内事業 ▲4億円

原燃料価格差 ▲44億円
 その他コスト要因 ▲10億円
 販売・市況要因 +54億円
 他

海外事業 ▲24億円

原燃料価格差 ▲48億円
 販売・市況要因 +37億円
 他

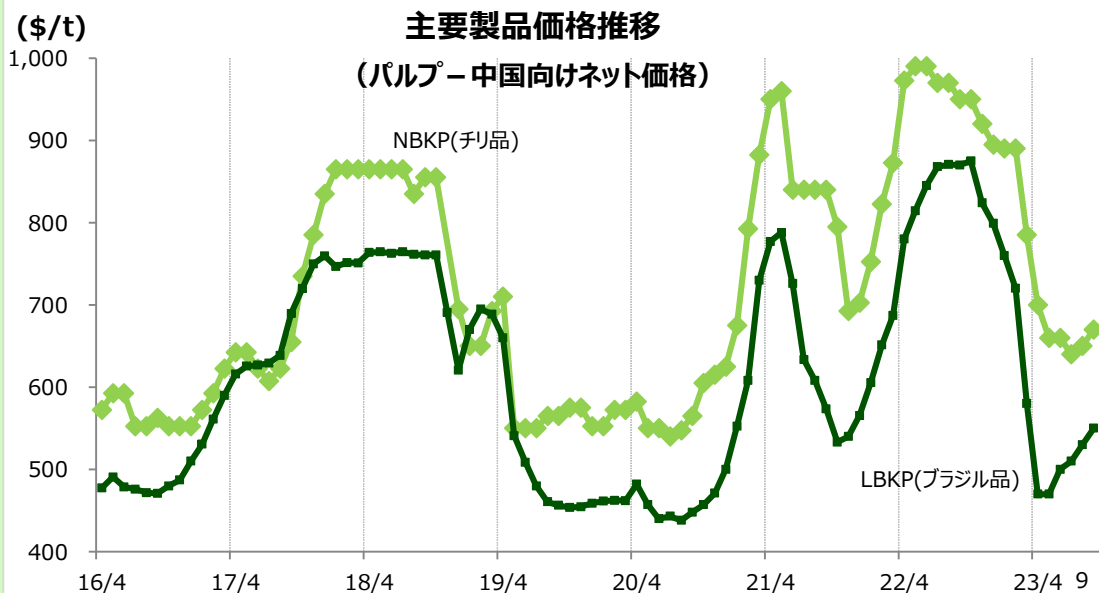


主要製品売上高実績(注)	2022年度2Q累計			2023年度2Q累計			増減			
	販売数量 (百万m)	販売単価 (円/m)	販売金額 (億円)	販売数量 (百万m)	販売単価 (円/m)	販売金額 (億円)	販売数量 (百万m)	対前年比 (%)	販売単価 (円/m)	販売金額 (億円)
感熱紙 (百万m) 国内・海外計	2,001	21.74	435	1,772	26.25	465	▲229	88.6%	4.51	30

(注) 連結グループ内生産会社の合算値、グループ内消費を含む

3.セグメント別利益増減分析 ③資源環境ビジネス

2022年度2Q累計			2023年度2Q累計			増減額	
売上高	営業利益		売上高	営業利益		営業利益	
2,040 億円	293 億円	うち国内 39 億円 うち海外 254 億円	1,805 億円	187 億円	うち国内 24 億円 うち海外 163 億円	▲106 億円	うち国内 ▲15 億円 うち海外 ▲91 億円



海外事業 ▲91億円

PanPac災害影響 ▲50億円
原燃料価格差 ▲25億円

他

NBKP	920 \$/t	▲190\$/t	730 \$/t	765 \$/t	700 \$/t	710 \$/t
LBKP	790 \$/t	▲210\$/t	580 \$/t	585 \$/t	575 \$/t	580 \$/t
	2022年 (1-12月実績)		2023年 (1-12月見直し)	2023年 (1-6月実績)	2023年 (7-12月想定)	参考 (足元10月)

主要製品売上高実績(注)	2022年度2Q累計			2023年度2Q累計			増減			
	販売数量 (千t・GWh)	販売単価 (円/kg)	販売金額 (億円)	販売数量 (千t・GWh)	販売単価 (円/kg)	販売金額 (億円)	販売数量 (千t・GWh)	対前年比 (%)	販売単価 (円/kg)	販売金額 (億円)
販売パルプ 国内・海外計	1,192	96.75	1,153	951	101.19	963	▲240	79.8%	4.44	▲190
販売電力 (GWh) 国内事業	686	-	-	942	-	-	256	137.3%	-	-

(注) 連結グループ内生産会社の合算値、グループ内消費を含む

3.セグメント別利益増減分析 ④印刷情報メディア

2022年度2Q累計			2023年度2Q累計			増減額	
売上高	営業利益		売上高	営業利益		営業利益	
1,342 億円	▲2 億円	うち国内 4 億円 うち海外 ▲6 億円	1,490 億円	71 億円	うち国内 81 億円 うち海外 ▲10 億円	+73 億円	うち国内 +77 億円 うち海外 ▲4 億円

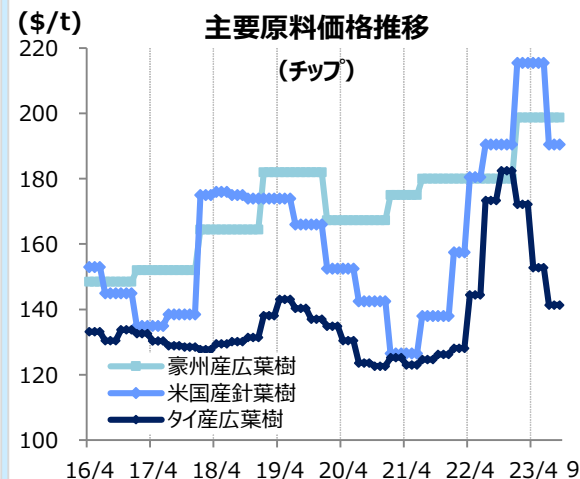
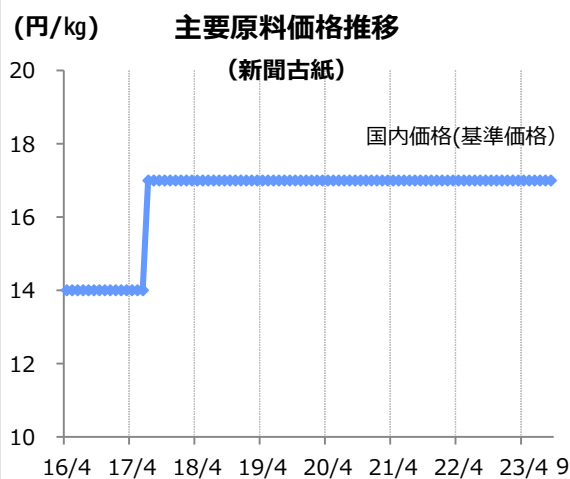
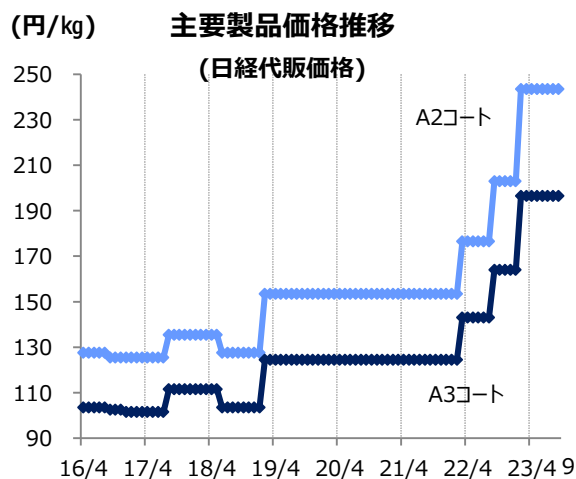
国内事業 +77億円

販売・市況要因 +197億円 原燃料価格差 ▲89億円

海外事業 ▲4億円

コスト要因 ▲9億円 販売・市況要因 +5億円

他



主要製品売上高実績(注)	2022年度2Q累計			2023年度2Q累計			増減			
	販売数量 (千 t)	販売単価 (円/kg)	販売金額 (億円)	販売数量 (千 t)	販売単価 (円/kg)	販売金額 (億円)	販売数量 (千 t)	対前年比 (%)	販売単価 (円/kg)	販売金額 (億円)
新聞・印刷情報用紙 国内事業	918	100.51	923	851	126.92	1,080	▲67	92.7%	26.41	158

(注) 連結グループ内生産会社の合算値、グループ内消費を含む



Ⅱ. 2023年度業績予想

(単位：億円)

	2022年度	2023年度予想	増減
売上高	17,066	17,600	534
営業利益	848	820	▲28
(うち国内事業会社)	(188)	(650)	(462)
(うち海外事業会社)	(660)	(170)	(▲490)
経常利益	950	900	▲50
親会社株主に帰属する 当期純利益	565	570	5
減価償却費	730	756	26
海外売上高比率	37.6%	34.8%	▲2.9pt
為替レート [期中平均・円/US\$]	135.5	145.5	10.0

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在における将来の経済環境予想等の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後種々の要因によって予想数値と異なる場合があります。

2023年度予想前提条件

◆前提

- ・為替レート : 150円/USD
- ・チップ : 現行契約ベース
- ・古紙 : 現行価格レベル横ばい
- ・石炭 : 足元豪州一般炭価格ベース
(148USD/t)
- ・重油 : 足元ドバイ原油価格ベース
(88USD/bbl)

◆営業利益への変動影響 (年間)

- ・為替レート [円] : 対USドル1%変動につき±約10.4億円 (USドル高-)
- 「ブラジルリアル」 : 対USドル1%変動につき±約7.6億円 (USドル高+)
- 「NZドル」 : 対USドル1%変動につき±約10.8億円 (USドル高+)
- ・パルプ価格 : 10USドル/t 変動につき±約27.6億円 (パルプ高+)
- ・チップ価格 : 10USドル/t 変動につき±約48.4億円 (チップ高-)
- ・古紙価格 : 1円/kg変動につき±約32.2億円
- ・ドバイ原油価格 : 1USドル/bbl変動につき±約4.6億円
(重油、バンカーオイル、ナフサ関連製品 他)

2.セグメント別売上高・営業利益 (2023年度予想)



(単位：億円)

	2022年度実績		2023年度予想		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
生活産業資材	7,805	▲12	8,280	240	475	252
機能材	2,199	155	2,390	110	191	▲45
資源環境ビジネス	4,238	685	3,730	270	▲508	▲415
印刷情報メディア	2,810	▲48	3,080	150	270	198
その他	14	68	120	50	106	▲18
連結合計	17,066	848	17,600	820	534	▲28

※ 1 売上高にはセグメント間売上を含む

※ 2 その他には調整額を含む

3.セグメント別利益増減

生活産業資材 セグメント		2022年度	2023年度
	売上高	7,805	8,280
	営業利益	▲12	240
	(うち国内)	(▲19)	(279)
	(うち海外)	(7)	(▲39)
営業利益率	-0.2%	2.9%	

営業利益 +252億円

- ◆国内事業 +298億円
- ◆海外事業 ▲46億円

機能材 セグメント		2022年度	2023年度
	売上高	2,199	2,390
	営業利益	155	110
	(うち国内)	(58)	(80)
	(うち海外)	(97)	(30)
営業利益率	7.0%	4.6%	

営業利益 ▲45億円

- ◆国内事業 +22億円
- ◆海外事業 ▲67億円

資源環境ビジネス セグメント		2022年度	2023年度
	売上高	4,238	3,730
	営業利益	685	270
	(うち国内)	(71)	(59)
	(うち海外)	(614)	(211)
営業利益率	16.2%	7.2%	

営業利益 ▲415億円

- ◆国内事業 ▲12億円
- ◆海外事業 ▲403億円

PanPac災害影響 ▲70億円
 復旧時期：製材23年11月～、パルプ24年2月～

印刷情報メディア セグメント		2022年度	2023年度
	売上高	2,810	3,080
	営業利益	▲48	150
	(うち国内)	(▲20)	(156)
	(うち海外)	(▲28)	(▲6)
営業利益率	-1.7%	4.9%	

営業利益 +198億円

- ◆国内事業 +176億円
- ◆海外事業 +22億円



4.外部環境の変動による影響

(億円/年)

◆ 営業利益への為替変動影響			生活 産業資材	機能材	資源環境 ビジネス	印刷情報 メディア	影響額 合計
2023年度下期想定レート							
米ドル建 損益・取引影響 (米ドル10%高)	円 (※)	150.00 円/USD	↓	↓	↑	↓	↓ ▲ 104
	ブラジルリアル (BRL)	4.95 BRL/USD		→	↑		↑ + 76
	ニュージーランドドル (NZD)	1.72 NZD/USD	↑		↑		↑ + 108

(※) 米ドル建て損益の円換算影響を含む

◆ 営業利益へのパルプ価格変動影響			生活 産業資材	機能材	資源環境 ビジネス	印刷情報 メディア	影響額 合計
パルプ販売・購入影響(10USD/t 高)			↓	↓	↑	↓	↑ + 28

+:良化 ▲:悪化



Ⅲ. トピックス

1.2030年度目標に向けて (1)



経営理念

パーパス
(存在意義)

2030年に向けた
長期ビジョン

「成長から進化へ」

2030年度目標

環境行動目標
2030

連結売上高
2.5兆円以上

1.2030年度目標に向けて (2)直近の取り組み状況

2030年に向けた長期ビジョン「成長から進化へ」

----- 主な2023年度注力施策 -----

製品開発への取り組み -Green Innovation-

木質由来エタノール・
糖液パイロット設備
建設

→ P.19

薬用植物
大規模栽培

→ P.20

収益向上への取り組み -Profitability-

Walki社
株式取得合意

→ P.21-24

環境問題への取り組み -Sustainability-

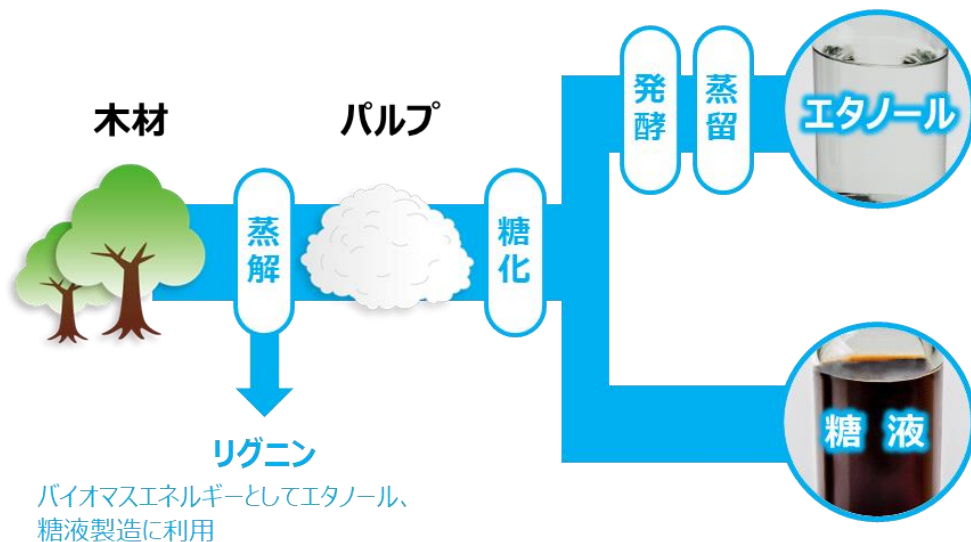
ISFCに設立メンバー
として参加

→ P.25-26

◆木質由来エタノール・糖液パイロット設備建設

王子の Green Innovation

石油由来燃料・プラスチックを「木質由来」に置き換え、脱炭素化に貢献



具体的な活用イメージ

旅客・貨物輸送の燃料やポリエチレン、ポリプロピレン等、汎用プラスチックをバイオ化
※自社事業ともシナジー有り



PPフィルム

PEラミネート紙



様々な微生物反応と組合せ、
インク、ゴム、繊維、高機能プラ、食品、医薬品等
あらゆる工業製品をバイオ化

パイロット設備
建設計画概要

立地

王子製紙株式会社 米子工場

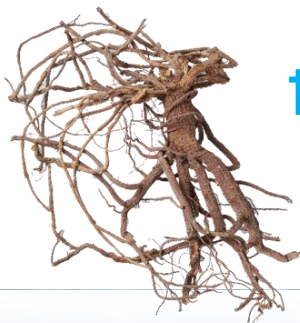
能力

- ① 木質由来エタノール 最大 1,000kL/年
- ② 木質由来糖液 最大 3,000t/年

稼働時期

2024年度後半 (計画通り建設中)

◆ 薬用植物の大規模栽培技術開発



甘草(カンゾウ)とは

抗炎症作用や抗アレルギーの効果がある代表的な漢方薬原料のひとつ。
食品や化粧品まで幅広い用途で使われる。

王子の Green Innovation

林木育種技術を活かし、
「甘草の大規模栽培」に成功

育苗率 **90%**

栽培期間**短縮**

課題
1

ほとんどを海外からの
輸入に依存



国産化による**安全・安定性担保**

課題
2

野生品採取による資源の減少・
自生地への砂漠化



野生甘草採取防止による**環境保全**

3.収益向上への取り組み(Profitability)

◆Walki社 100%株式取得合意 (2023年10月)

環境規制を先取りする欧州/包装資材加工のトップメーカーWalki社の技術と当社技術を融合し、環境配慮型サステナブル包装ソリューションの提案と拡販をグローバルへ展開



3. 収益向上への取り組み(Profitability)

Walki社 概要

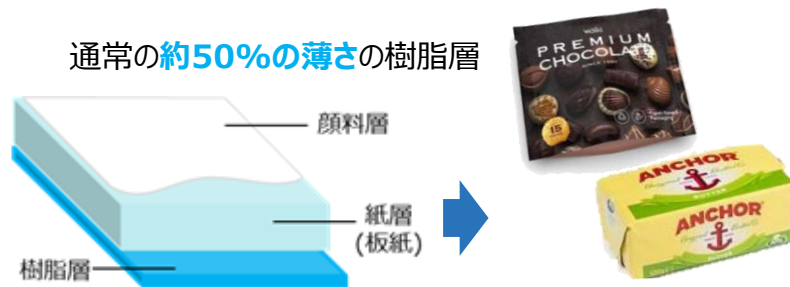
企業名	Walki Holding Oy (1930年設立)
所在地	フィンランド Espoo市
製造拠点	8か国17工場
事業内容	塗工、ラミネート、印刷等、 加工包装資材の製造・販売 ①消費者向けパッケージ ②産業用パッケージ ③特殊品
売上高	1,114億円 (705百万€) ※2022年12月期
従業員数	約1,700名



強み

強み 1 独自 & 最先端のバリア加工技術

原紙に極薄の樹脂層を施すコーティング技術により
バリア性を持ちリサイクル可能な紙包装を実現



強み 2 欧州の包装・包装廃棄物規制への対応力

背景

包装資材のリサイクル率を2025年までに50%とするEUの包装・包装廃棄物法令施行 (※) を控え、リサイクル・リユース・コンポスト可能な包装資材の需要増。
※同法令内、紙・段ボールのリサイクル率目標は2030年末までに85%

- ・エンドユーザーとの共同開発による製品開発力と幅広い包装資材の提案力
- ・食品・日用品のグローバルブランドの製品としての採用実績多数

3. 収益向上への取り組み(Profitability)



Walki社 3つの事業

消費者向け パッケージ

食品、日用品等、生活消費財向け
リサイクル可能なバリア性紙包装材



産業用 パッケージ

耐水/耐油性付き環境配慮型
紙包装（機能性段ボール）



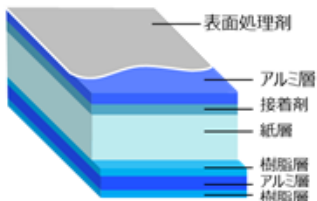
特殊品

建設産業向け高性能断熱材(内壁等)、
自動車向け内装材など

アルミ層など7層を
貼合したバリア紙

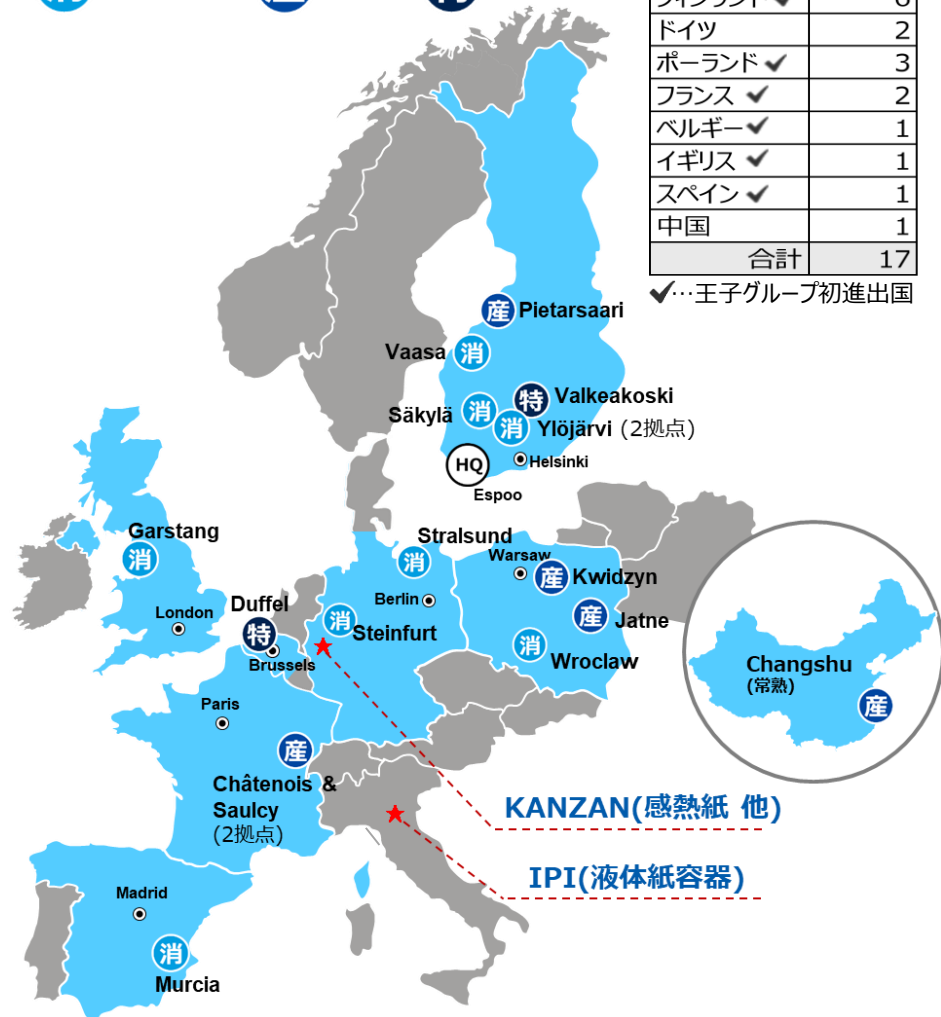
耐火性部材
(Walki社製バリア紙)

建築用断熱材
(内壁等に使用)



市場

消 消費者向け 産 産業用 特 特殊品

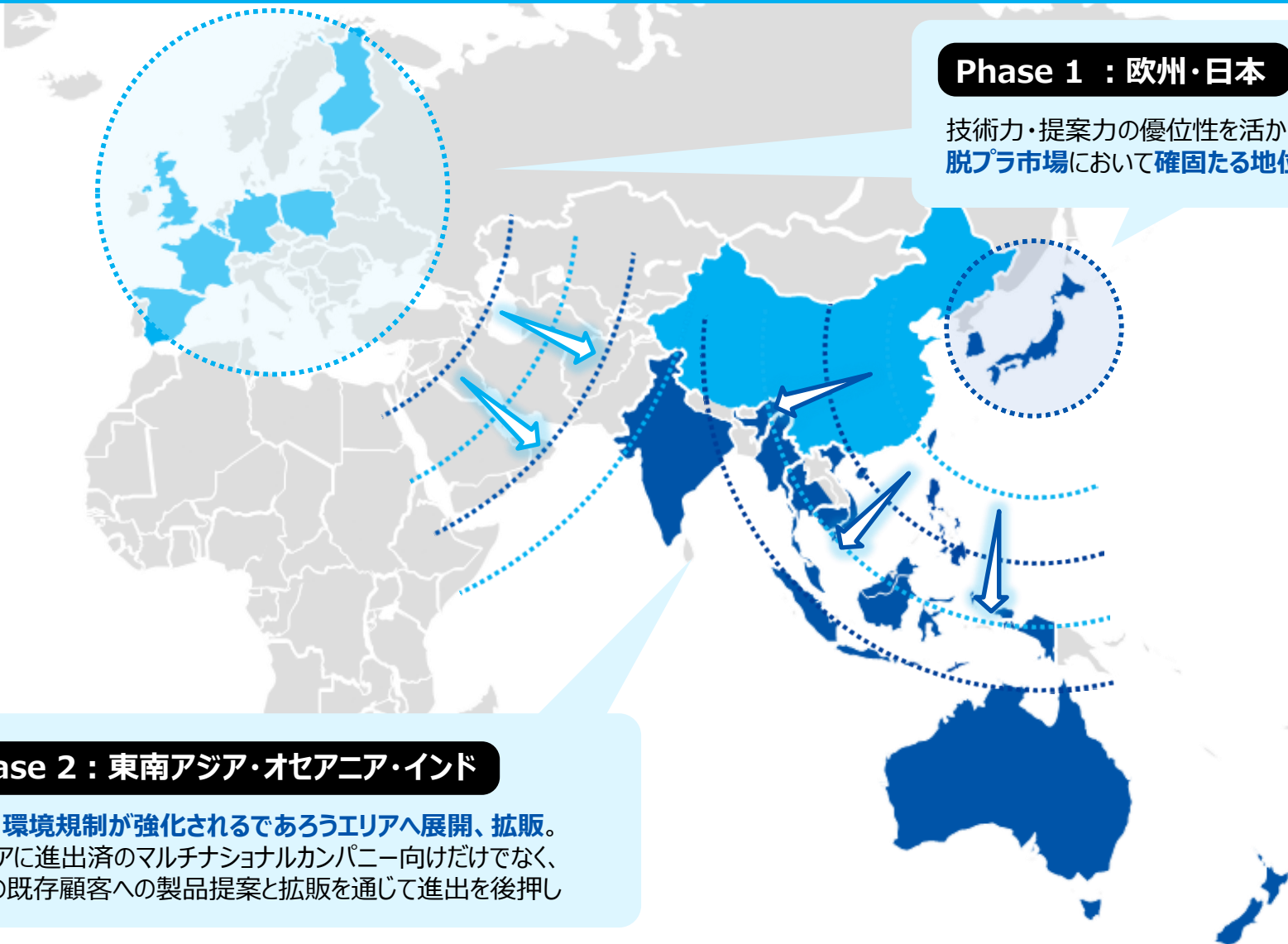


国	拠点数
フィンランド✓	6
ドイツ	2
ポーランド✓	3
フランス✓	2
ベルギー✓	1
イギリス✓	1
スペイン✓	1
中国	1
合計	17

✓…王子グループ初進出国



Walki社とのシナジー最大化に向けた取り組み



Phase 1 : 欧州・日本

技術力・提案力の優位性を活かし、**脱プラ市場**において**確固たる地位**を築く

Phase 2 : 東南アジア・オセアニア・インド

今後、**環境規制**が強化されるであろうエリアへ**展開、拡販**。
本エリアに進出済のマルチナショナルカンパニー向けだけでなく、
当社の既存顧客への製品提案と拡販を通じて進出を後押し

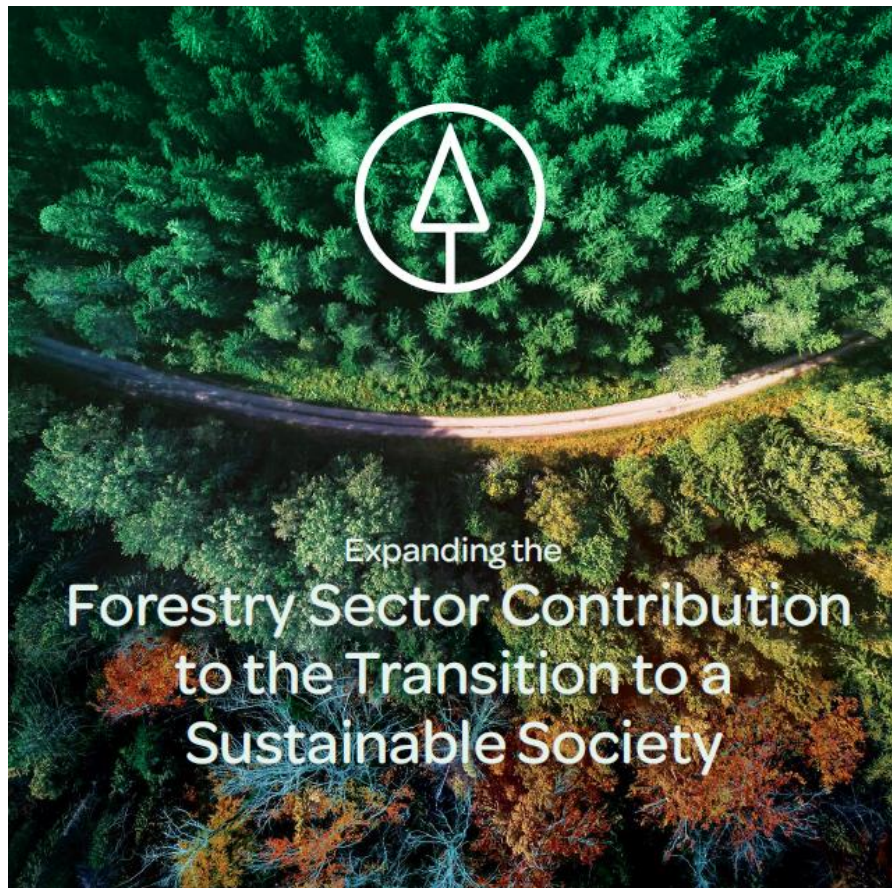
◆ International Sustainable Forestry Coalition (ISFC) に設立メンバーとして参加 (2023年9月)

「王子の森」の多面的機能発揮

世界的企業とのタイアップ

森林セクターとして、持続可能な社会に貢献





ISFCとは

・世界的森林関連企業11社により設立

参加企業の森	28か国	1,000万ha
うち 王子の森	6か国	60万ha

・**持続可能な森林管理** により以下を行う

- 気候変動
 - 生物多様性の損失
 - 森林減少
 - 自然資本会計基準の整備
- への対処

2030年に向けた長期ビジョン「成長から進化へ」

製品開発への取り組み
-Green Innovation-

木質由来エタノール・
糖液パイロット設備
建設

薬用植物
大規模栽培

収益向上への取り組み
-Profitability-

Walki社
株式取得合意

環境問題への取り組み
-Sustainability-

ISFCに設立メンバー
として参加



おどろきを作る



時代を動かす



命をまもる

領域をこえ 未来へ

OJI

王子ホールディングス

検索



TVCMの動画は[こちら](#)



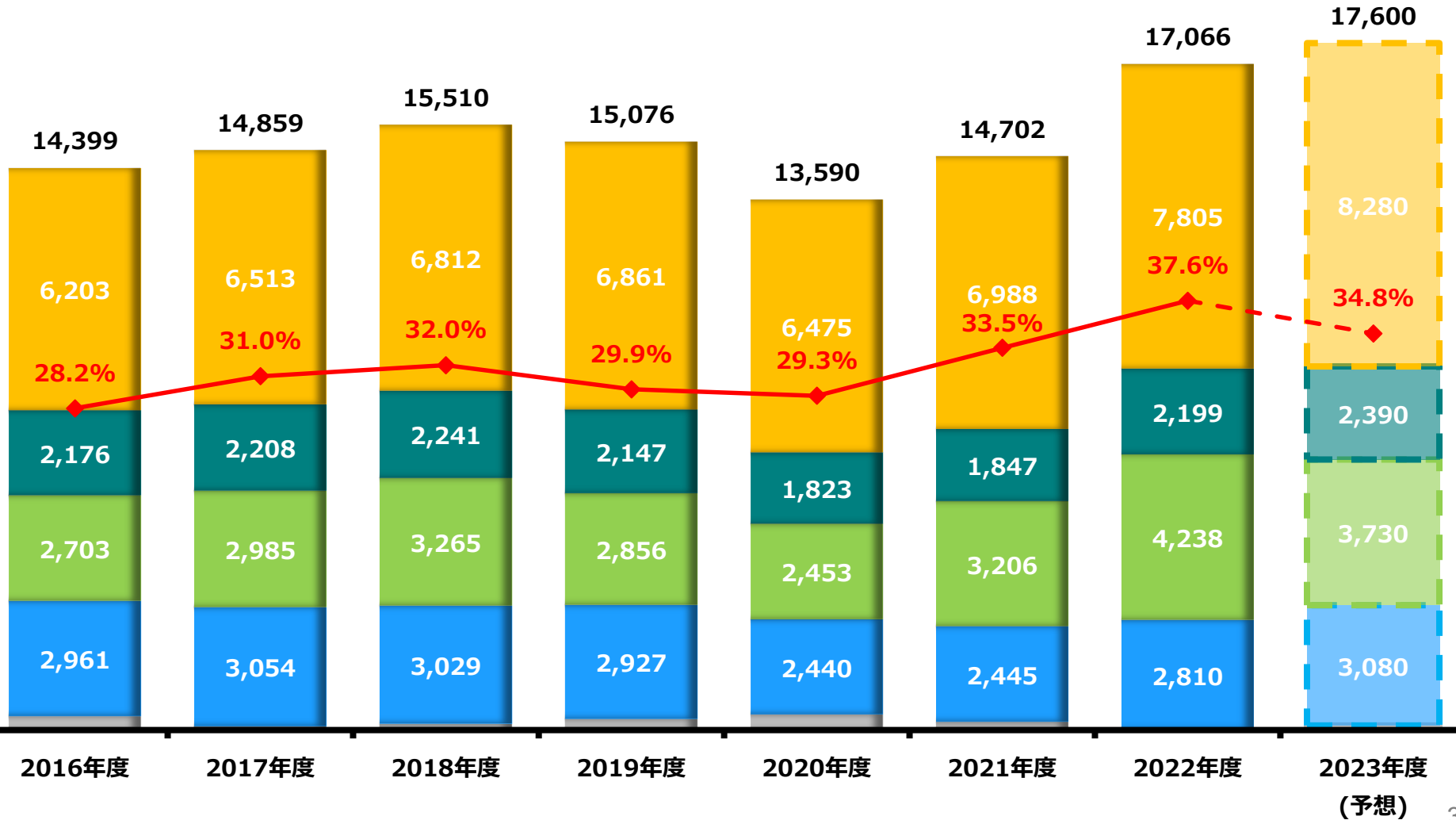


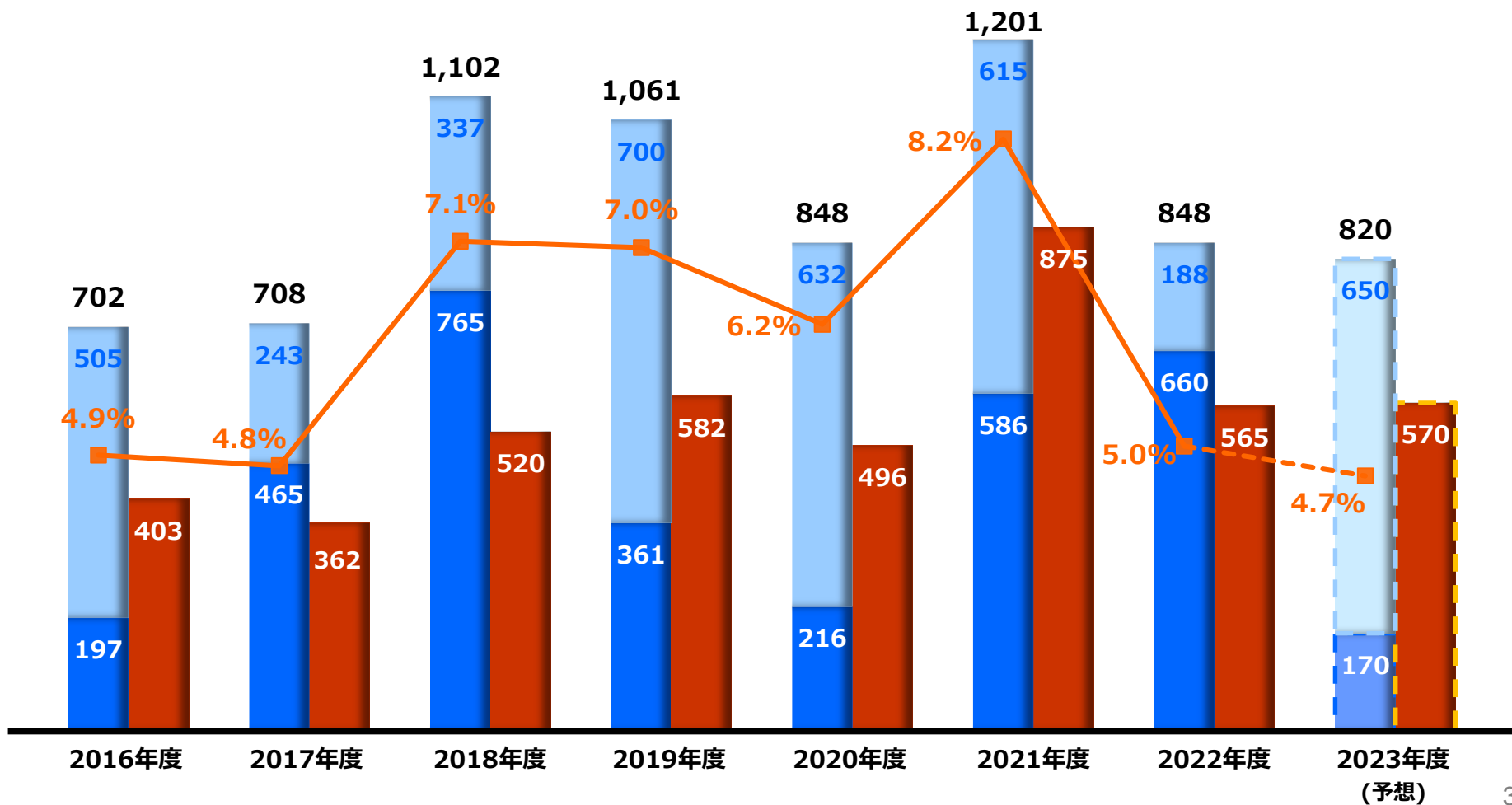
《決算参考資料》

セグメント別売上高推移



■ 生活産業資材 ■ 機能材 ◆ 海外売上高比率 (億円)
■ 資源環境ビジネス ■ 印刷情報メディア ■ その他

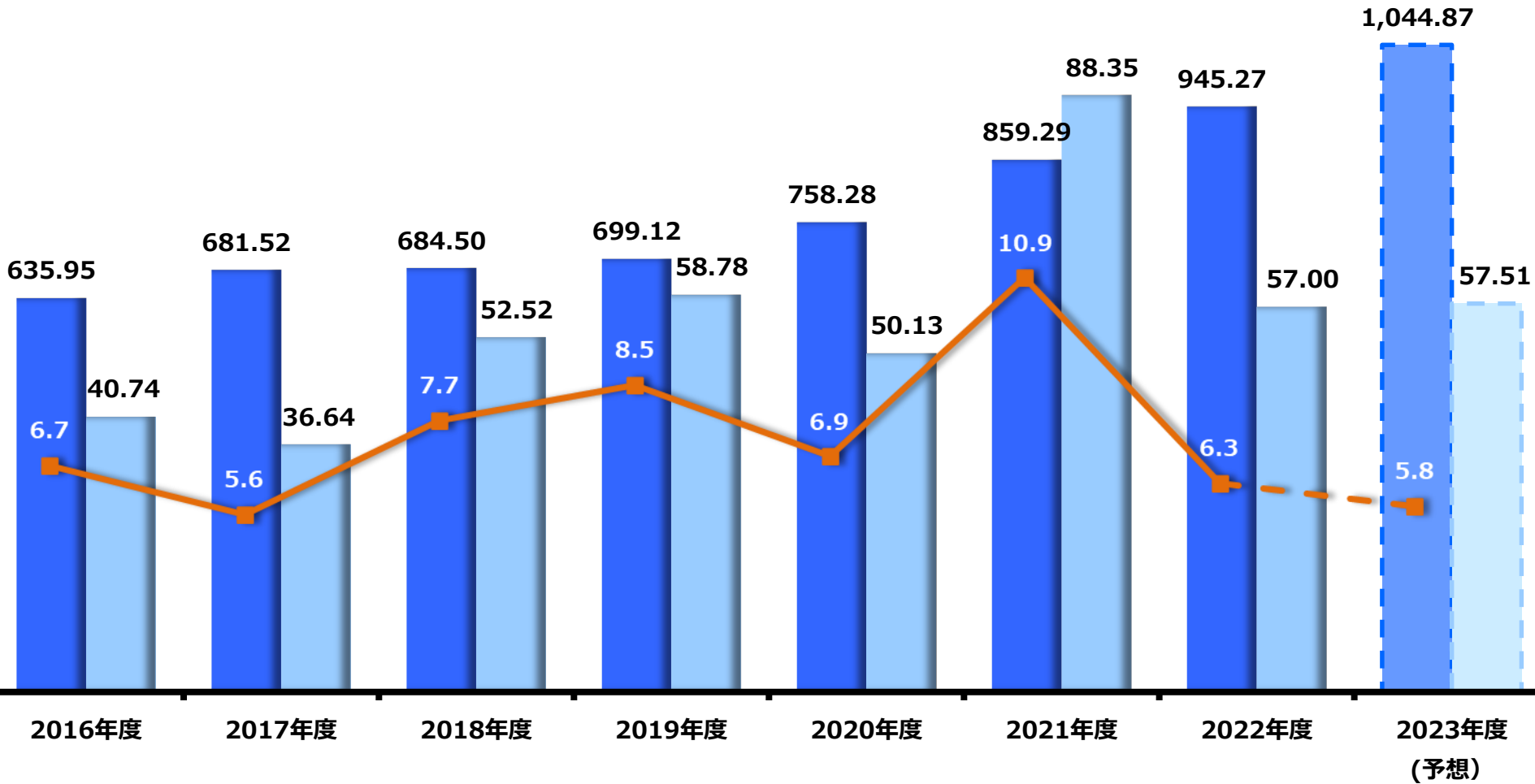




自己資本利益率（ROE）推移



■ 1株当たり純資産（円） ■ 1株当たり当期純利益（円） —■— ROE（%）



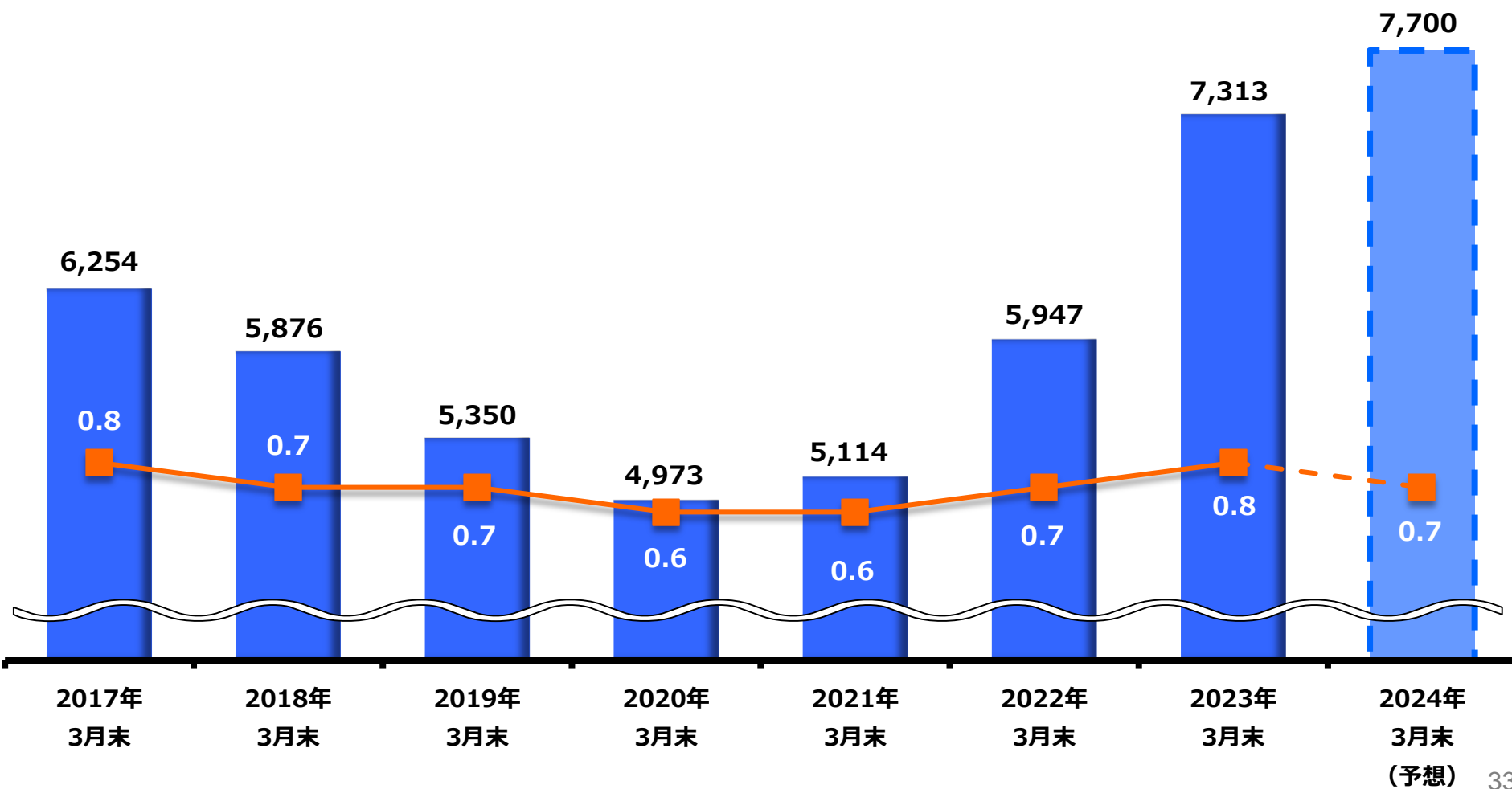
連結純有利子負債残高推移



■ 連結純有利子負債 (億円)

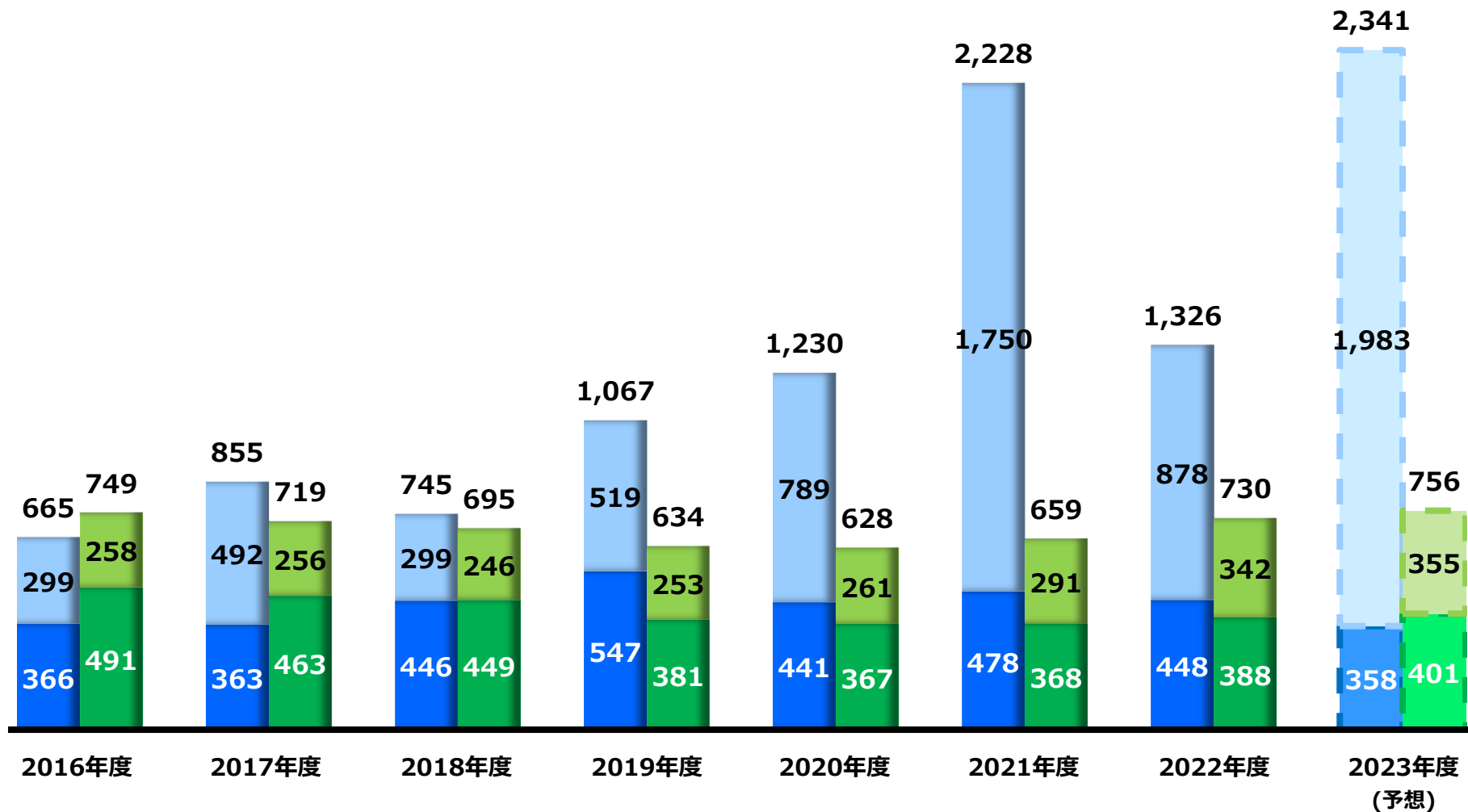
—■— D/E(倍)

※D/E(倍) = 連結純有利子負債 / 期末純資産



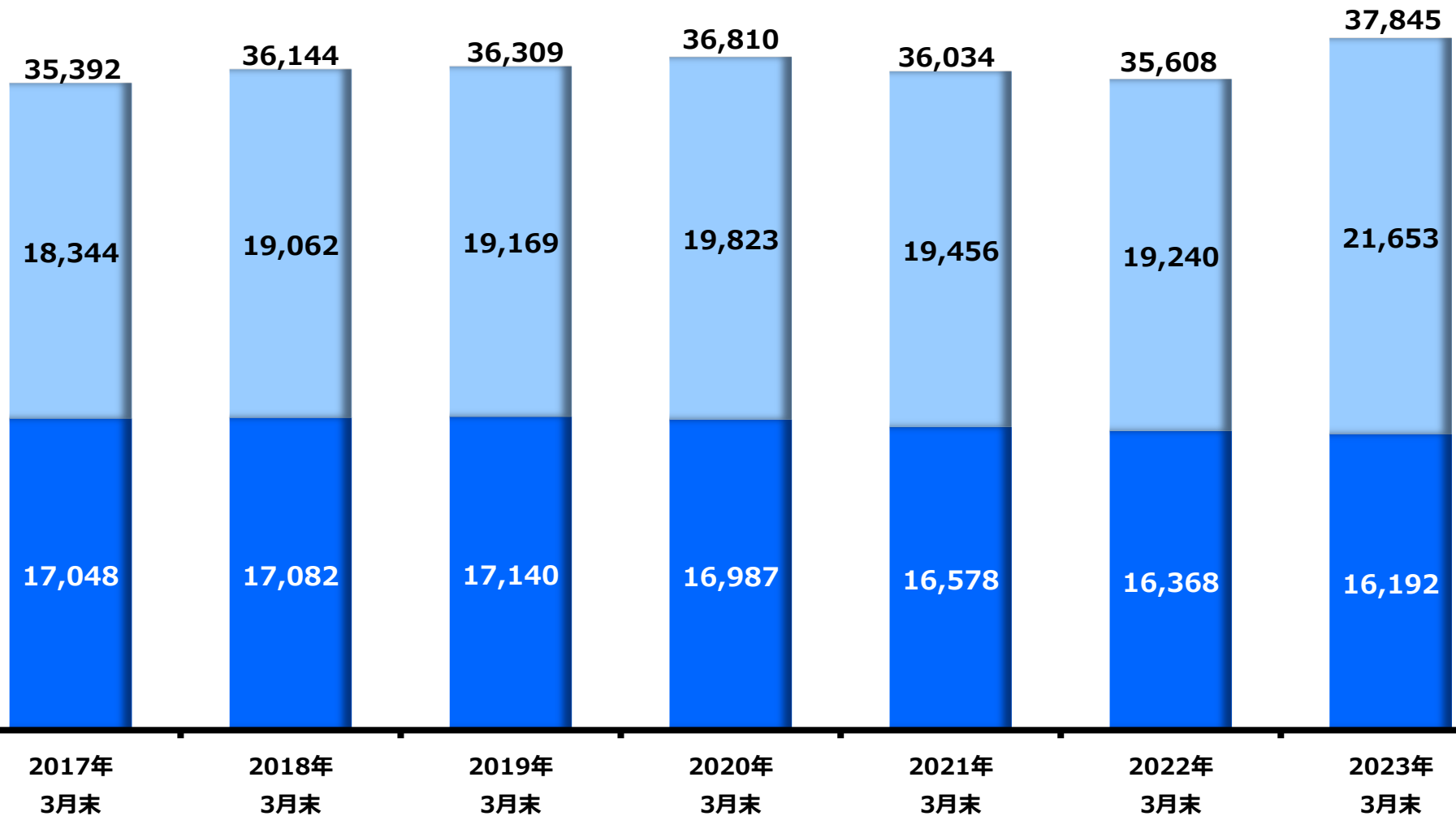
連結設備投融資・減価償却費推移

■ 国内設備投融資
 ■ 海外設備投融資
 ■ 国内減価償却費
 ■ 海外減価償却費
 (億円)



■ 連結就業人員（国内）
 ■ 連結就業人員（海外）
 (人)

※臨時従業員を除く



(単位：千 t)

	国内出荷高		輸入紙 (通関) ※1		合計	
		前年比		前年比		前年比
段ボール原紙	4,355	94.9%	10	40.3%	4,365	94.5%
紙器用板紙	706	97.2%	94	83.5%	801	95.4%
その他の板紙	278	90.7%	14	81.8%	292	90.2%
板紙計	5,339	94.9%	119	76.1%	5,458	94.4%
衛生用紙	900	98.0%	118	111.1% ※2	1,018	99.4%
包装用紙	298	89.4%	5	83.8%	303	89.3%
新聞用紙	827	90.6%	1	118.2%	827	90.6%
印刷・情報用紙	2,454	91.0%	263	98.5%	2,717	91.6%
雑種紙他	256	87.6%	7	75.1%	263	87.2%
紙計	4,735	91.9%	394	101.1%	5,128	92.5%
板紙・紙計	10,074	93.5%	512	94.0%	10,586	93.5%

(単位：百万㎡)

段ボール ※3	7,065	95.5%			7,065	95.5%
----------------	--------------	--------------	--	--	--------------	--------------

出典：「日本製紙連合会紙・板紙需給統計」、「財務省貿易統計」、「全国段ボール工業組合連合会段ボール生産量」

※ 1：輸入紙（通関）の実績は2023年4月～2023年9月（速報）の実績

※ 2：衛生用紙の輸入紙（通関）に二次製品（加工品）を含む

※ 3：段ボールの数量は生産量（貼合されたシートの総量）